

## 2021.1.31～2021.2.7 協力伝道週間 祈りの暦

※「協力伝道週間」(1996年第46回定期総会)を覚えて、共に祈り合い、捧げ合  
いましょう。2020年度協力伝道献金目標額：9,750万円(臨時総会補正予算)。

### 1月31日(日) 被災地支援、国内伝道

- ① “ともにこころ合せて”東日本大震災被災地への支援活動を支えていくことが  
できるように。
- ② コロナ危機の中、さまざまな制約の中で生活されている被災者の方々に寄  
り添っていくことができるように。
- ③ 東京電力福島第一原発事故放射能汚染での健康被害に心痛める福島の方々  
が癒され希望をもって生活できるように。
- ④ 全国支援・地域協働プロジェクト(北九州と東京北)のために。
- ⑤ 各種支援制度を通して、教会活動が豊かに進められるように。

### 2月1日(月) 国外伝道・国際協力

- ① 国外の働き人とご家族を覚えて：野口日宇満・野口佳奈両宣教師(インドネ  
シア)。嶋田和幸・嶋田薫両宣教師(カンボジア)。佐々木和之IMV(ルワン  
ダ)。伊藤世里江AMC(シンガポール)とIJCSとの協働を覚えて。
- ② 日本バプテスト女性連合の働きと世界バプテスト祈禱週間献金(目標額  
4,000万円)を覚えて。
- ③ BWA、APBFとの連携(7月BWA・ブラジル大会)。BWAid、APBAidを通  
じての支援が用いられるように。コロナ危機の中でアジアと世界で命の安全  
と生活が支えられるように  
・略称表記…IMV=国際ミッション・ボランティア、AMC=アジア・ミッションコ  
ーディネイター、IJCS=シンガポール国際日本語教会、BWA=世界バプテスト連  
盟、APBF=アジア太平洋バプテスト連合、CBF=コーポラティブ・バプテスト・  
フェローシップ

### 2月2日(火) 青少年伝道、教会教育、教会音楽

- ① 集まる、出かけることができないことが続く中、全国の青少年の主によるつ  
ながりを支えることができますように。
- ② 聖書を読み、み言葉を分かち合う場の回復が1日も早く訪れますように。  
日々の養いに『聖書教育』が用いられますように。
- ③ 歌うことの制限がある中であっても、賛美が何からも阻まれず、礼拝の取り  
組みが祝され、豊かに賛美が捧げられますように。

## **2月3日（水）宣教研究所**

- ① 「コロナ危機」の中、時宜にかなった宣教研究所の働きのために。
- ② ポストコロナを見据えて、諸教会の働きに資する研究と研修を担っていけるように。
- ③ 新任牧師・主事研修会(2021.3/4-6、Web 開催)の参加者とその準備のために。
- ④ 運営委員会、宣研スタッフの働きのために。

## **2月4日（木）伝道者養成・神学校**

- ① 献身者が多く起こされるように。
- ② 西南学院大学神学部・同大学院神学研究科、東京、九州両バプテスト神学校で学ぶ神学生の学び、並びに教職員スタッフの働きのために。
- ③ 全国壮年会連合同奨学金委員会の働きが守られ、「神学生奨学金献金」（神学校献金）目標額 3,000 万円が満たされるように。

## **2月5日（金）理事会、委員会、総会役員会、監事、天城山荘**

- ① 連盟改革の歩みのために。
- ② 理事会、特別委員会（靖国、公害、日韓在日、部落、ホームレス支援、性差別、障がい者と教会、財務、回転資金、神学教育、資料保存、SH防止相談）、臨時委員会（平和宣言、憲法アクション、東日本、現地支援、これからの連盟、ハラスメントガイドライン）、監事、総会役員会、総会検討委員会、総会牧師、それぞれの働きのために。
- ③ 天城山荘のために。

## **2月6日（土）協力伝道献金、教役者退職金制度**

- ① 「祈りと励ましの標準比率」を大切にし協力伝道の働きに祈りを合わせられるように。コロナ危機の中、諸教会の必要が満たされるように。
- ② 回転資金緊急特別貸付（コロナ対応）が用いられるように。教役者退職金制度の財政が満たされるように。

## **2月7日（日）諸教会・伝道所、連盟事務所**

- ① 諸教会・伝道所が祈りで結ばれ、教会間の協力が深められ、福音宣教の働きが祝されますように。②教役者の働きが守られますように。
- ② 無牧師の教会を覚えて（専任牧師不在：34 教会 7 伝道所／11 月末現在）
- ③ 連盟事務所職員の働きのために。